（昭和九年十月二十二日第三種郵便物認可）　昭和十年八月二十四日　磐城新聞　（土曜日）　第四千四百九十號　（一）

夕刊
磐城新聞
八月二十三日發行
（日曜祭日翌日休刊）

童話劇 子守唄 二幕

永井菩太郎

五

生徒一　だれだつたつけ。さつき子守唄を歌つたのは
生徒多數　野田玲子。玲子ちやん。野田さんだつたわ
先生　なる程、さつきれい子ちやんが歌つた。それから？それから？……みんな眠つちやつた。……あ、れい子ちやんは、天才だわ、音樂の天才だわ
生徒多數　天才。天才
れい子　あら、やだわ。わたし天才なんかでないわよ
先生　いや、天才だ！、わたしが保證します。さあ何か別の歌を歌つてよ
れい子、褐色の玉を呑んで
わつはつはのはの歌
わつはつはのは
はのわつは　はのわつは
わつはつはのは
わ天才　わ天才
わたしは天才だつて
褐色、緑、玉二つ呑んだから
わたしは天才だつて
わたしが天才なら
歌うり爺さんは天才製造屋さん
歌うり爺さんの歌買すれば
眠らせたり
笑はせたり
怒らせたり
泣かせたり
可笑しいな
わつはつはのは
はのわつは　はのわつは
わつはつはのは
歌の途中から全員笑ひの踊り。先生はタクトを振つて……幕

潮聲硯靜抄帳

○穗麥　水明選

行く春や草の香こむる
宵の徑　水
紅の夕日の春を惜しみ　明
けり
菖蒲湯の肌の香りや晝の宴
幟みな甍の波にふみけり
初夏の濱出船のあとの潮の音　石城
眞白きカーテンつりぬ春の果
鯉幟マストの上におどりをり

應募規定

平音頭『七夕祭』歌詞募集

□歌詞　郷土小唄としてローカルカラーの豊かなるもの
□用紙　四百字詰半紙判原稿用紙
□篇數　一人一篇限りとす
□姓名　住所姓名（或は筆名）は封書のみに自署し原稿には絶對に附記せざること
□宛名　平町田町一六磐城新聞社「七夕祭」係
□締切　八月末日
□發表　九月下旬

賞金貳拾圓（入選一篇）
賞金拾圓（佳作五篇）

選者（イロハ順）
新妻久滿夫
小山田滋
渡邊何鳴
高久晚霞
白木英尾

版權其他一切は本社所有となす。

神白鑛泉（其ノ三）

珠雲　小野務平

有山有水綠陰齊
高下樓臺嵐氣迷
湛々淸流垂釣好
游奐潛躍板橋西

チンチン雀

赤津慧

おにはの中の
さざんかに
チン〳〵すゞめが
ないてゐる
あさからばんまで
はたらくすゞめ
チン〳〵〳〵
いさましさうに
さざんかの小枝を
枝から枝へ
とんで移つて
チン〳〵

その日〳〵

8月24日　△ポンペイ最後の日（西紀七九）△荒木又右衛門歿去（寛永一四）△陸奥宗光伯薨去（明治二九）△關東北々海道庭球准決勝に平商軍惜敗（昭和九）

○

暑熱に疲れた軀を樹蔭に休めてゐて、ふと足もとに見出でたる秋草のしほらしさ——

小説 誰が殺したか

(101)　今野賢三作　龍造寺勝審
第二の殺人（七十四）

星野私立探偵は二階へあがつて正常と相對してすわつた

『親父はなんだつて僕を告發しないんだ！』

正常は昂奮していつた

『それは、あなたのお父樣としては當然でせう』

『併し僕は寧ろ刑務所へでも這入つた方が救はれるかも知れん』

『とにかく失禮ですが、あなたは、カバンをどうかなすつたのですね、お父樣のカバンを！』

『さうだ今更、何も隱すことはない僕は窃盗を働いたのだ』

『それぢやア、お父樣が鎌倉からお歸りになるのをしつてゐられたのですか』

『まア豫想があつたのだ、詰り妹が僕の所へ腕時計を形見によこしたんで、豫め自殺が發見される日を覘つて東京驛で父の降車を窺つてゐたのだ』

『さうでしたか……』

『借りた自轉車で父の自動車の後をみえ隱れにつけて、玄關傍の植込みの所に隱れて、そつと鞄を盗み取つたのだ何しろ妹の急變でみんな騷ぎたつてをつたし父も昂奮してゐたのだらうから氣がつかなかつたらしい』

『成程ね、それぢやア私も聽いたのですが其足で鞄をドブへ拋りこんで赤坂の待合でお遊びになつたのはあなたですか？』

『さうだよ、妹の自殺をかんがへることは僕だつてやりきれなかつたからなア』

『それアご尤もです……失禮ですが其時一層おうちへお歸りになつたらよかつたでせうに』

『馬鹿なことを……僕は元來父が嫌ひだ父を憎いと思ふ』

『さうですかね！』

『あの時僕も極端に金に困つてゐたものだから、あんなことをやつたんだ』

『そんなにお困りになつてゐられたのなら、どうにでもして、御無心なすつたらお父樣は絶對にことわることもないでせう』

『併しね、憎みに燃てゐると何か復讐したいつて氣持が起るものだよ。僕はもつと親父を驚かせ狼狽させてやりたかつたんだ！』

『そんな氣持になるものですかね……』

『それア、君たちには解らないことだ』

『それでも、この間は直接お父樣にあつて御無心なすつたことをうかゞひましたが……』

『さうだ、此度は窃盗を働く程の勇氣もなくなつたからな』

正常は苦笑した

『それで、貴方はこれからどうなさるお積りです。又お父樣に何か申上ることがありませんか？』

『さア、どうするつてことも決定しちやゐないし、また親父にいふこともない』

『さうですか』

『僕は、親父が僕をかうして助けてくれたつて、有難いとも嬉しいとも思つちやゐないんだ、僕からみると親父のやることが滑稽に思はれるくらゐのものだ』

『それでいゝのですかね』

『僕自身は、これぢやアいけないぞうにかして救はれなくちやアいけないと思つてをる！』

『さうですね、一日も早くあなたが、光明をみとめられるやう希望します』

星野は兎に角、伯爵へ此結果を報告しなければならなかつた。これで任務が終つたとすれば、報酬の問題なのだ、何しろ上流家庭の醜惡な裏面を握つたんだからこれは、すこし位の金ぢやア、ひきさがられないと考へた。

廣告

食堂 一文字
東京から西洋、日本の各調理人が一名づゝはいりました。何卒御試食下さい。
平警察署通り
特に自慢のスシと天ぷらを二十六日から初めます。

前田醫院

流行ノ下駄ト草履ハ！
ドコヨリ安イ
南町 三井ハキモノ店
（小僧さん入用）
電話一八一番

産科 午前宅診
婦人科 午後往診
花柳病科 入院應需
井坂醫院
平町田町（元合津醫院跡）
電話五五九番

專門 耳鼻咽喉科
高柳耳鼻咽喉科醫院
平町驛前（電三三六）
醫學博士 高柳博明
（入院應需 自炊ノ便アリ）

專門 耳鼻咽喉科
平町田町（電六九一）
山内醫院
醫學士 山内亨吉
病室完備 自炊ノ便アリ

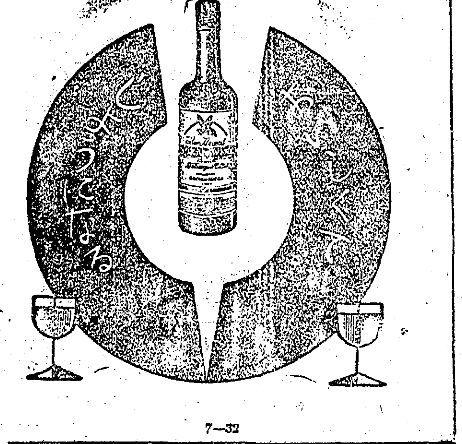
高久病院
平町田町（電話五三一番）
内科 醫學士 高久忠
外科 新潟醫學士 赤羽清
小兒科
花柳病科 藥劑士 佐竹菊雄
耳鼻咽喉科
レントゲン科

磐城共濟病院（福島縣平町 電話六四一番）
内科 院長醫學博士 石山謙郎（電話六四一番）
小兒科 部長醫學士 岩佐藤尚輔 手醫學士
産科 婦人科 副院長醫學博士 五十嵐雄二（電話三七〇番）
外科 耳鼻咽喉科 部長醫學士 大町久藏
皮膚泌尿器病科 花柳病科 部長醫學士 前澤正（電話二七二番）
X線療科 醫學博士 石山謙郎
物療科 技手 石山彪
藥局 藥局長藥劑師 吉本孝平 事務長 鈴木寶雄
◎毎日午前八時ヨリ午後十時迄診療
◎病室完備 入院隨意

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
◎秤ノ取はかり 錘ノ垂おもり 糸ノ修いと 復致かえシマス
關内藥局
電話四〇番

内臟外科 一般外科 花柳病科
安齊外科醫院
入院隨意 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡（電話四七五番）

内臟外科一般
外科花柳病科
（入院隨意）
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九

蜂ブドー酒
ハチ ブドー シユ
おいしく召上つてゐる中にお身体が御丈夫になります

7—32

大賣出し
ラツキー受信機
自 昭和十年八月一日
至 同 八月末日
特典
イ、引込工事無料『但しメートル需要家には實費の半額一圓五十錢申受ます』
ロ、試驗料無料
ハ、アンテナ、アース取付無料『但し竿代は實費申受ます』
ニ、放送聽取申込料一圓を負擔します
マツダ眞空管新型 四球付
一臺 金二拾五圓
◎其他高級受信機
主催 郡山電氣商工組合
後援 東部電力株式會社平支店
販賣店 平町二丁目警察署通り 古山電氣商會

生花教授
池ノ坊
生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤まつの

吉田眼科病院
平町紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

お醬油は……ヤマフル
味噌 醬油
たひら正宗
鰹節 食料品
醬油屋 山崎合名會社
福島縣平町
電話（營業部一〇番 本店二七番）
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

小兒科
（入院應需）
平町南町五〇番地
志賀醫院
電話一六二番

途上に躍る「赤心一票」

自動車の後部に標語入りの白幕 平町の肅正運動新風景

『赤心一票』行使徹底のため平町では既報の如く目下町内各區に於て懇談會を開き毎日出席者三百餘名に上り盛會であるが、町では更に來る二十五日の祈願祭終了後『選擧肅正』に標語を織り込んだ白幕を町内各自動車の後部に附け、又は目下縣で募集中の肅正ポスターの到着次第これを印刷各戸に貼付して一層趣旨の徹底に努める事になり尚町民から宣傳ポスターの懸賞募集も計劃してゐると

インターミドルに 磐中選手若松正君出場 目下猛練習に精進

磐中水泳部若松正君は去る十六日二高尙志會主催の第五回關東北々海道競泳大會百米自由型に於て一分六秒二の記錄で優勝の好戰績を收め乍ら磐中軍としては福商に次ぎ惜しくも第二位となつたが若松君の躍進振りは賞讃の的となり今月末東京に於て開催される全日本中等校の水の猛者を網羅するインターミドルに出場すべく練習中で昨二十二日の練習では更に前記の記錄を破り一分六秒を獲得著しき進境を見出したので勇躍必勝を期し最後の猛練習に入つた

玉川奉安殿講堂竣工式 けふ盛大に擧行

玉川村小學校奉安殿並に講堂新築落成式は今二十三日午前十一時より木の香高い新講堂に於て來賓多數臨席の下に擧行、宮內助役の開辭、國歌齊唱、野崎村長式辭、工事報告ありて建築功勞者に表彰狀、感謝狀を贈呈、了つて諸橋學務部長、鈴木代議士、篠山郡敎育部會長其他の祝辭あり盛況裡に正午式を閉た、因に奉安殿は工事八百八十八圓、講堂は六間=十四間(八十四坪)六千六百二十八圓を投じた堂々たるものである

ラヂオ体操續行

今夏中町のラヂオ体操會は參加延人員四萬七千四百八十餘名の大盛會裡に去る二十日終了、第一校、第三校兩會場では引續き出缺を取らず開催してゐるが、連日兩會場合せて約三千の參加あり盛況を呈してゐると

體育講習會

體育協會石城支部主催の體育講習會は昨二十二日より開會中であるが、講師として來平中の東京大久保小學校訓導石丸午郎、淺香四郎兩氏は體協支部員の案内で附近炭礦の見學を行つた

好間村助役 收入役決定

助役及收入役選任の好間村會は昨二十二日午前十時より開會、助役に收入役鈴木榮一氏を、收入役に收入役代理中村益平氏を滿場一致可決、十一時半閉會した

工藝品競技展 北海道並東北六縣 平町でも出品勸誘

第六回北海道東北六縣工藝品競技展覽會は來月十九日より二十五日迄七日間靑森縣弘前市に開催されるので平町でも地元産出品の聲價をあげるため今二十三日建具指物組合、染物業組合、佐藤木工場にこれが出品勸誘狀を出したが申込は來月十九日迄會場到着の事

江名上水道起債

簡易保險局委員會に於て本年度簡易保險積立金借入申込割貸付額は二十二日本縣關係を決定したが本郡は江名町上水道布設費として九萬五千圓である

在所の美談から 簡閱點呼成績良好 微恙位は押して出る傾向

目下行はれてゐる平署管內の簡閱點呼は最近頻りに傳へられる點呼美談に動かされてか多少の病氣あるものすら參會するので出席率や成績も極めて良好で從來にない好成績を收めるであらうと當局では喜んで居る

稻作管理 注意 平町農會で配る

郡下の稻作は苗代期以來不順な天候に阻まれて來たが早播、早植其他耕種方法の改善普及により目下平年作を豫想されて居るが平町農會では二百十日も近い事であり今後天候不順に陷つた場合は出穗の重要季にあつてこれが影響も少くなく稻熱病發生の惧れもないではないので昨二十二日今後に於ける稻作管理上の注意として五項に分けた詳細な注意書を關係者に配布した

郷土の史的時事解説 (二) 白水阿彌陀堂の第二回修理

本堂宇の特別保護建造物並に内陣安置五佛像國寶各指定に就て (四)

勿來生

中尊寺と對比するものに毛越寺がある。是れも元は慈覺大師が創建したと云ひ基衡が再建したのであつて堂宇四十餘宇、禪房五百餘であつたと云ふから、寧ろ中尊寺の方よりも更に大規模であつたと謂へよう。夫れから圓隆寺俗に金堂とも稱し、內部は金銀を鏤め、紫檀、赤木等を接ぎ、萬寶を盡して衆色を交へてあつた。本尊は丈六の藥師、十二の神將を安置し、共に雲慶の作で、佛像に珠玉を以て眼睛を入れたのは、是れが初めてである。其の他講堂常行堂、二階總門、鐘樓、經藏等があり、勅額は九條關白忠通の筆、堂內の色紙形は參議藤原教長の筆で、孰れも當代の有名な書家であつた

基衡が圓隆寺の本尊を雲慶に依賴して彫刻する時、雲慶は上中下の品を示して何れを注文するかと尋ねると基衡は中の品を請ひ早く出來させ度い熱心から圓金百兩、鷲の羽百尻、七間半水豹皮六十餘枚、安達絹千疋、希婦の細布二千端糠部産の駿馬五十頭、白布三千端、信夫毛地摺千端、其の他種々な珍奇の物産を添へて、海陸兩道から此等の進物を送つた。愈々三年もかゝつて完成したので、更に生美の絹を船三艘に積んで送つた所が、彼は之を見て驚喜しながら、生美の絹も結構だが、練絹も少し欲しかつたと言つた。使の者は歸つて之を報告すると基衡は殘念なことをしたとて、直ちに練絹を三艘に積んで、後から贈つた。此等に據ると、當時雲慶の優心と、又作料の莫大なるは勿論、基衡が斯の佛像を得るには、如何に熱心で、又如何に富裕の限りを盡したかに、唯だ驚くの外がなからう

さて此の佛像が出來上ると、時の鳥羽法皇にまで聞こえ遂し、さういふ良作なら一度見たいと仰せ給うた因つて之を法皇に御覽に入れると、是れは當世無比なるものであるから他出は惜しい。故に洛中に止めて置けとの御意であらせた。基衡は之を遙かに奥州で聞いて大いに吃驚し、愁嘆のあまりそれの持佛堂に參籠し七日七夜の間斷食して九條關白に哀願した。乃こで關白から彼の心事を上奏し、漸く敕許を得て奥州に下し遂に圓隆寺の本尊と爲すことが出來た

安藤校長叙位

磐崎尋高校長安藤力氏は此程正八位に叙された

隣人に惠む

內郷村宇平太郎鮮魚商鈴木忠治氏は同村佐川豊重さんが幼兒四名に病妻を抱ね舊盆も迎へられなかつたのに同情し金二圓と米、味噌を惠んだ事最近に至り判明附近民からその溫情を賞讃されてゐる

秋繭出廻りに際し不正度量衡取締 勵行 平署で近く一齊に執行

郡下の秋繭取引所では愈々出廻りを前にして目下何れもその準備に忙しいが愈々取引となるとすれば不正度量器を使用するものも少くないので郡內三署では此種不良者の取締りに積極的行動に出でる筈で春繭出廻に際し特別執行を行つた平署でも近く管內一圓に亘り徹底的取締を執行する方針であると

農具代騙取

埼玉縣松山町帝國農器普及會松本倉次(四二)は昨年九月頃から郡內へ入り込み專賣特許ヒーロー脫穀器一台を二十五圓で契約、澤渡村大字下市萱岡部勝衞外數名から代金合計二百餘圓を騙取逃走したが二十二日平署の手配により松山署の手に捕はれ平署に引致目下齋藤司法主任係りで取調中だが被害は郡內の外相當廣範圍に亘つてゐる模樣

寢苦しい夜の戶締不充分を覘ふ 近來鼠賊頻りに横行

昨二十二日早曉飯野村南白七農久田ひさよさん裏口から賊忍び込み味噌、白米其他農具を窃取した上臺所に廻り味噌汁で冷飯二、三杯かつ込みその足で附近の佐藤某方でも同樣白米等をかつ拂つた犯人あり屆け出により目下平署で嚴探中であるが過般來あつ苦しい夜の戶締り不充分に乘じ各所にコソ泥が横行するので各所の盜難頻々たるものがある

摑み合ひの翌夜出奔 無軌道肉慾遊戲の妻に亭主から說諭願

平町長橋町靑物商柳沼茂右工門(五五)は二十二日平署に『不貞の妻を說諭して下さい』と願ひ出た 妻セツ(四九)は夫との間に三十才を頭に三人の子供ある身で今春來取引關係から懇意になつた神谷村鹽中野勇(三八)と懇ろになつたのを最近夫に感づかれ既報の如く道路上で醜いつかみ合をした翌夜家出して居るものであると

寫眞器を騙取

平町北白銀町三郎二男井上薰(一八)假名—は去月二十六日同町田町寫眞販賣業土井讓造方から東郷カメラ(價格十八圓六十錢)を騙取した事發覺二十三日平署に檢擧

强盜も之らしく透視鏡で首實驗 豊間の兄弟斬りに疑ひ

昨報—追剝男と惡罵されたのに憤慨し斧を揮つて漁夫兄弟に斬りつけた豊間村宇合磯土工千葉助吉(四六)は引續き平署渡部司法主任係り取調べを進めて居るがさきに前後三回に亘り同村地內で辻强盜を働いた男も此奴と睨み昨二十二日被害者某を呼び出し犯人透視鏡により首實驗を行つた結果、被害者もこれと認めて居るが助吉は頑强に否認して居るので更に今二十三日被害者の取調べを行つた

殘炎閑話 (2)

炭燒く煙りも穩かに 民法の御法度すら往々反古紙同樣に 五十四戶が殆ど血族結婚で生活する 秘められた石城の原始鄕

斯くして全字五十四戶から集つて來る尋常一年から六年迄の兒女五十六人。之を二學級に收容し駒ヶ嶺、先崎の兩先生が敎へ導いて居るのであるが、この中には尋常六年になつても十以下の加減乘除が滿足に行かぬ程度のものが五六人はあると云ふ、これは人里離れた山奧で社會の刺戟の少いせいもあらうが場所柄極めて徹底的に行はれつゝある血族結婚が生んだ悲劇に相違無い——と最近同地を視て來た某氏は斷定して居る

狹い天地に於て行はるゝ寧ろ當然の歸趨と大雅量を以て見れば其れ迄であるが此所の血族結婚と來たら末子むすこが總領兒の娘を娶る位は平氣で直系血族又は三親等內の傍系血族の間に於ては婚姻をなす事を得ず。なんて御法度も此所では往々空文の形に顧みられぬ場合が少くない

之も亦限られた狹い世界に相手を求めねばならぬ處から原始的な男女關係が頻りに行はれる、而も夜陰竜馬に轢りつて里餘の部落はづれ迄遠征し、覘ふ家の裏手の崖からましらの如くロッククライミングして終夜を喃々し、啼くる朝の炭竈行きには事欠かぬ迄に小暗いうちに驅け戾る勇敢さが普通とあるから驚く

婿無き娘に子供が出來る而も責任の所在に就て紛淆を生じて下界(?)に見る樣なゴタスタなどは間違つても起らず、蒟蒻島穩々と煖燒く煙おだやかに雞犬丸々と肥つて世は永へに天下泰平とあるから至つて面倒はない、こうなるとヤレ私生兒認知の貞操蹂躪の、慰藉料請求のと、司法書士から裁判所迄總動員の大騷ぎが臭迦らしい位大人氣ない事にもならう

『去年も一人りおとゝしもその前の年も——今年は未だねえやうだげんちよもネ……』

字うちに葬ひが出來て買ひ物に出て來たそこの顏役は銘豆煙管から吹き出した吸殼を掌に轉がし乍ら既往五ケ年に遡つて字うちに生れた私生兒を統計的に數へた

葬式で思ひ出したがこの字に於ける葬式がまた大變なのである

玉川納稅表彰

玉川村では今二十三日奉安殿及講堂落成式後同所に於て優良納稅者の表彰式を擧行唯野平稅務署長の祝辭あつた

二十四日 (小名濱測候所調査)

日出 五、〇二 月出前 〇、一三
日沒 六、一七 月沒後 三、一七
滿潮後 一一、四〇 干潮前 七、一〇
滿潮前 一一、二〇 廿六夜待

新八月二十四日 土曜 舊七月二十六日 壬申 友引 建 氐宿

諸判定應需 東京市本鄉區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神誠館

▲一白 氣運に不足は無けれど輕擧の爲勞を增す▲二黑 する事廻り來りて一步を誤れば谷底に落込む▲三碧 浮かく〱と物事に手を着け損害多大となる▲四綠 沈着に萬事を處理して失策にも狼狽するな▲五黄 內の不如意は外に出でゝ融通せらるべき日▲六白 一切の仕事は共儲として休養に務むべき日▲七赤 物事に焦り過ぎて敗亡すべし定業を守り吉▲八白 進めば不利に陷る日短慮を愼しみ親密に吉▲九紫 外見には宜しき樣なれど迷心の爲變生ず

廣告

新田町 榮ちやんで
おでんハ當分休マセテ頂キマス 夏ハ冷タイ飲物ニ
榮ちやん 獨特の料理

株式現物賣買 三共商事合資會社 平町大町通り 電話三六〇番

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋 和洋銅物 (久) 釜屋商店
磐城國平町五丁目 電話九番 九九番 振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は(久)の生命なり

磐城代表的の土產品
山。靈峰羊羹 里。柿羊羹 海。のり羊羹 各一本金十錢
右美麗二本箱入 特價三十錢
御旅のお出入に便宜な手頃のお土產品です
小賣御希望の方お申越下さい。
製造發賣元 小川鄕驛前 平屋賣店

營業種目
石油、揮發油、輕油、重油、モビール油、マシン油、機械油類、胡麻、種水、植物油、コールタール、カーバイト、石炭、コークス、ストーブ
支店所在地
茨城縣土浦町田宿(電話六五三)
常磐線關本驛前(電話八二四)
常磐線四倉驛前(電話平潟五四)
久慈濱支店(電話四八)
海上給油及油槽所(大津、平潟、小名濱、江名濱)
◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社石油特約店
關彰商店平支店 電話六一番
本店 水戸線下館驛前(電話五五番)

9ミリ半
ポニイ
活動撮影機 ¥18.00
活動映寫機 ¥17.00
西村屋藥舖
平二・電三

夜間診療
胃腸性病
內科 胃腸病科 花柳病科 性病科 皮膚科
專門
(見習看護婦募集)
松村胃腸性病科醫院
(平町南町電一〇七番)